

「PF ニュース」からのお知らせ

平成 24 年度からの PF-UA の発足に伴い、PF ニュースはウェブが主体となりましたが、引き続きご愛読を賜り感謝致します。今後も新しい企画記事の連載など誌面の充実につとめ、PF ニュースをより魅力あるものにしていきます。PF ニュースウェブページには、冊子版では白黒となっている図等もオリジナルのカラーのものを掲載しています。ウェブ版もお楽しみ頂ければと思います。

ウェブ掲載時にはメールでお知らせするシステムも運用しています。希望される方は、どうぞ登録下さい。PF ニュースウェブページにフォームを掲載しています。

PF ニュース編集委員一同

投稿のお願い

【最近の研究から】

PF で行われた実験、研究の成果をお寄せ下さい。

【建設・改造ビームラインを使って】

特にビームラインの改良点、他のビームラインとの比較、要望等を是非お聞かせ下さい。

【ユーザーとスタッフの広場】

PF での実験の成果等が認められ受賞された方、海外放射光施設に滞在、訪問された方、国際会議等に参加された方、修士論文等、どうぞ投稿下さい。また PF に対するご意見等がありましたら是非ご投書下さい。

詳細は事務局または PF ニュース HP をご覧下さい。

宛 先

〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所 放射光実験施設内
PF ニュース編集委員会事務局
TEL : 029-864-5196 FAX : 029-864-3202
Email : pf-news@pfqst.kek.jp
URL : <https://www2.kek.jp/imss/pf/pfnews/>

編集後記

PF ニュースの外部編集委員を 4 月より拝命し、任期も残りわずかとなりました。社内では分析部門に所属し、開発担当者の要望などで機構解明等の一環で PF を利用しております。PF ユーザーとなってから 20 年弱になりますが、限られたマシンタイム内で開発担当者が期待するデータがしっかりとれるか、In-situ の実験などでは安全に実験するための安全対策は大丈夫かなど、実験を実施する際のちょっとしたプレッシャーがいくつかあり、PF の実験は未だに緊張しながら実施しています。実験室レベルの装置では得られない情報を得られるのが放射光施設の魅力の一つですが、産業利用においては拡大の余地はまだあると感じています。近年の放射光施設は装置の自動化も進み測定も容易にできるようになり、場合によっては代行測定も実施するなど用途にあった利用方法が選択できるため、様々なユーザーに向けて放射光施設を利用する環境が整って来たと感じています。PF ニュースは最新の技術動向の他、施設の状況なども発信しており、多くの PF ユーザーが重宝している機関誌です。編集委員として、残りの任期の中で少しでもお役に立てればと思います。(N.K.)

* 2022 年度 PF ニュース編集委員 *

委員長	木村 正雄	物質構造科学研究所		
副委員長	石田 明	東京大学大学院理学系研究科		
委員	井口 翔之	京都大学大学院工学研究科	岩野 薫	物質構造科学研究所
	宇佐美徳子	物質構造科学研究所	加藤有香子	産業技術総合研究所
	木村 信治	ENEOS (株) 中央技術研究所	坂本 祥哉	東京大学物性研究所
	篠崎 彩子	北海道大学大学院理学研究院	高木 宏之	加速器研究施設
	中村 顕	学習院大学理学部生命科学科	野澤 俊介	物質構造科学研究所
	引田 理英	物質構造科学研究所	菱田 真史	筑波大学数理物質系化学域
	松垣 直宏	物質構造科学研究所	望月 出海	物質構造科学研究所
事務局	高橋 良美	物質構造科学研究所		